

環境法政策レポート

DAIKAN

CONTENTS	「環境法政策を読む」	… 1
	2014年8月25日から2014年9月24日までに公布された主な環境法令	… 3
	2014年8月25日から2014年9月24日までに公表された今後施行を予定されている主な環境法令	… 3
	2014年8月25日から2014年9月24日までの主な行政情報	… 3
	2014年8月25日から2014年9月24日までの主な裁判情報	… 6
	2014年8月25日から2014年9月24日までの主なニュース	… 7

「環境法政策を読む」容器包装リサイクル制度の見直し 4

産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会容器包装リサイクルWG
中央環境審議会循環型社会部会容器包装の3R推進に関する小委員会
第14回合同会合

8月31日まで実施された「容器包装リサイクル制度について」のパブリックコメントの結果を踏まえ、24日第14回合同会合では、事務局素案としてリデュース・リユースの推進についての検討の方向性、考えられる施策の例及び考慮・検討すべき事項が示され、これに基づき審議が行われた。他の論点についても順次検討を行い、年内に意見をとりまとめる予定である。

□ 検討の方向性に挙げられた考えられる施策の例、考慮・検討すべき事項（抜粋）

1. リデュースの推進

(1) 中身商品の製造段階で付される容器包装に関する取組

＜考えられる施策の例＞

- ・更なるリデュースを進めるための、環境配慮設計に係るガイドラインの策定や優良事例の共有。
- ・環境配慮設計手順の標準化等による容器包装の環境配慮設計に関する各個別事業者によるレビューの促進、環境配慮設計等に積極的に取り組む事業者に対する表彰。
- ・3R推進団体連絡会による自主行動計画に基づく取組の中で、優良事例の展開、容器包装に係る環境配慮設計に関する情報提供の促進、多様な主体（特定事業者、小売事業者、消費者等）による改善策の検討等の情報交換の定期的・継続的な実施、機能保持の観点からの容器包装の必要性和削減可能性に関する消費者との対話の深化と普及啓発活動の促進。

＜考慮・検討すべき事項＞

- ・容器包装に係る環境配慮設計の促進、消費者との対話や普及啓発活動を促進するため、特定事業者、小売事業者、消費者、NPO等の間での連携を効果的なものとするためには、具体的にどのような連携の在り方が考えられるか。

(2) 消費者に販売する段階（小売段階）で付される容器包装に関する取組

＜考えられる施策の例＞

- ・小売業事業者に係る排出抑制措置に基づく取組の一層の推進（業種別・業態別の取組内容と効果の相関等に関する分析、定期報告結果の公表、指導・助言等の措置、ベストプラクティスの共有等）による自主的取組の促進。
- ・容器包装使用量が特に多い業界における業態特性を踏まえた自主的目標の設定と取組の一層の展開及び取組状況の検証。
- ・容器包装削減のための協議会（地方公共団体、特定事業者、小売事業者、消費者等を構成員とする）等による、関係者が連携した地域における自主的な取組の促進。

＜考慮・検討すべき事項＞

- ・地域ごとの取組において、各主体がどのような役割を担うことが効果的か。
- ・容器包装の排出抑制の取組に精通する容器包装廃棄物排出抑制推進員（3R 推進マイスター）の活用方法として、具体的にどのような方策が考えられるか。

(3) 関係者の情報共有・意識向上等に関する取組

考えられる施策の例、考慮・検討すべき事項は、(1)(2)と重複する。

2. リユースの推進

＜考えられる施策の例＞

- ・地方公共団体等における消費者向けの情報発信の強化やびんのリユースにおける回収拠点等のインフラ実態の把握の促進。
- ・高齢化社会の進行等に伴う食事等の宅配ビジネスの拡大等の市場環境の変化を捉えたビジネスベースのリユースの取組の導入可能性調査等。
- ・びん入り牛乳の学校給食への導入に関する課題の整理及び市町村による導入検討に資する情報の発信。
- ・飲食店、イベント会場やスタジアム等でのリユース容器の導入に向け、モデル的な事業等に取組むとともに、国等の会議における積極的な活用を通じたリユース容器の利用の促進。

考慮・検討すべき事項は、上記と重複する。

【主な意見】

- 定期報告がカテゴリの比較等に使えるようにしてほしい。協議会等の検討に活用できるようにしてほしい。
- 自主行動計画に目標設定を導入し、その議論に市民も参加できるように望む。

■ 事業者における留意点

容器包装廃棄物のリデュース・リユース推進は、事業者の自主的取り組みによってという大枠の合意のもとに議論が進められている。事業者は、自主行動計画のシステムにおいてどのような役割を求められるのか、議論の方向を注視していく必要がある。